



森山リハビリテーションクリニックだより

2022年 9月

朝晩、だいぶ涼しくなって参りました。皆様ご体調にお変わりはないでしょうか？この夏はコロナに振り回されてしまった方が多くおられたと思います。心置きなく行楽を楽しめる秋は少し先になるかもしれませんが、上手く息抜きを入れることも大切です。

最近『ケアの論理』という本を読みました。その中で著者の先生が“居場所”について、「人が毎日〈生きる身〉の時を刻む場所。そこでの一瞬一瞬の記憶が、一人一人の特別な日常を形づくる。そのように〈身の置く所〉をもって人は安寧な人生を送ることが出来る」と、書かれておられました。それを読み、在宅か施設かという括りではなく“患者様お一人おひとりにとっての居場所探し”をお手伝いすることが退院支援なのではないかと、支援をする中でモヤモヤとしていた思いが解消されました。

訪問診療でもご入院時でも、地域に根差した有床診療所ならではの“患者様それぞれに合ったきめ細やかな居場所探し”をお手伝いさせていただきたいと思ひます。

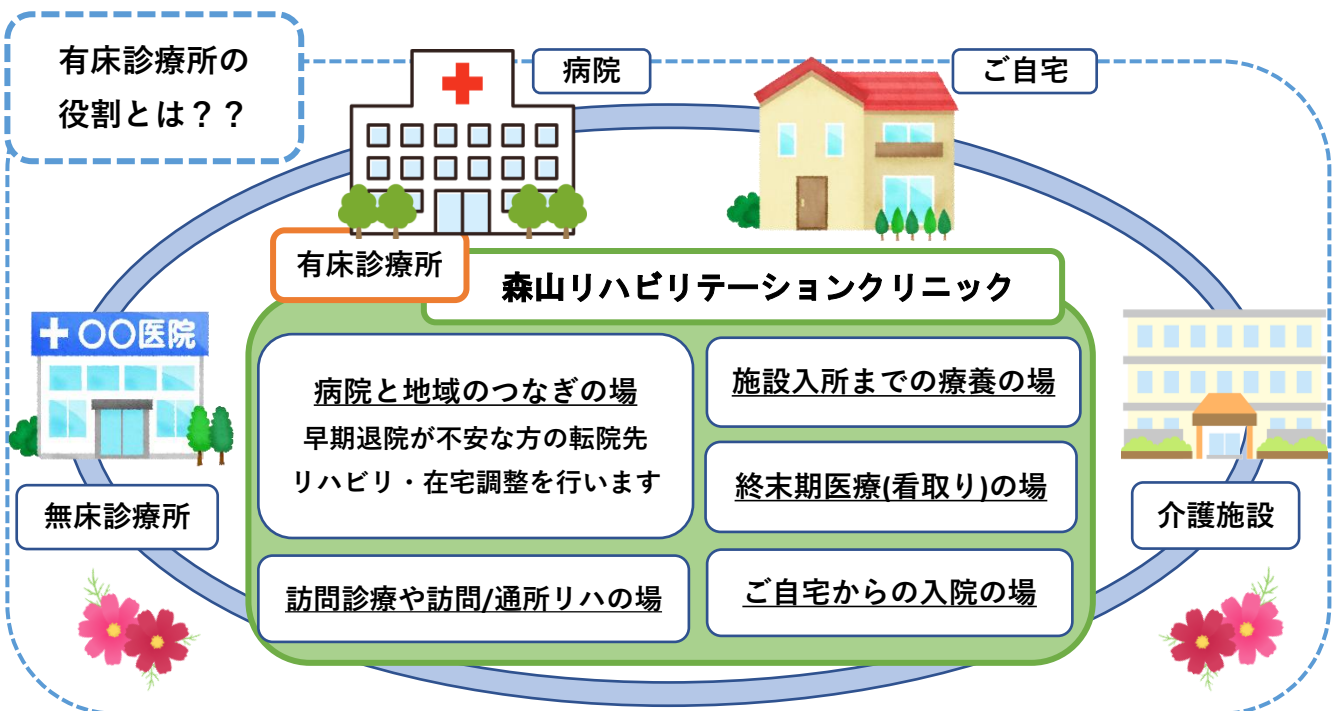
参考図書：ケアの論理 認知症ケアの学び直しの旅から、著：中島紀恵子，クオリティケア，2021



-病棟が秋の装いになりました-
色とりどりのコスモスが咲き、
美味しそうな葡萄もたわわに実りました



有床診療所の
役割とは??



【ご相談窓口】

TEL:03-6426-7318 担当:MSW 井坂 (9:00~17:00/土日祝除く)

